

- ☐ 学校教育法等関係法令
 - ☐ 第7次福島県総合教育計画(頑張る学校応援プラン)
 - ☐ 大玉村学校教育指導の重点
- 「夢を育てる教育」～おおたまに学び、世界とつながる人間の育成～

- <保護者の願い>
- ☐ 規則正しい生活習慣を身に付けることができる子
 - ☐ 家族や友達、他人に対する思いやりのある子
 - ☐ 自分の意見をはっきりと分かるように言える子
- R3学校教育アンケート調査より

令和4年度
大玉村立玉井小学校 学校経営・運営ビジョン

教育目標

自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望に向かう子ども

・自ら学ぶ子ども ・心豊かな子ども ・たくましい子ども

- <目指す学校像>
- 明るく活気に満ちた学校
 - 互いに学び磨き合う学校
 - 子どもの安全を第一にする、学校事故未然防止に努める学校
 - 地域とともに歩む学校
- ・ いい学校は、いい地域をつくり
いい地域は、いい学校をつくる

- <目指す教師の姿>
- ・ 子どもと共に考え、悩み、行動し、学ぶ人間力あふれる教師
 - ・ 元気にやりがいを持ち、教育力あふれる教師
 - ・ 保護者や地域から信頼感あふれる教師

みんな元気！玉っ子 自分と自分達マネジメント力(RPDCAサイクル)の育成

<発揮したい力>○自分の考えをもつ力 ○目標をもち、挑戦する力 ○協働して取り組む力 ○振り返る力

令和4年 今年の漢字 『進』

重点 目標	・自ら学ぶ子ども		・心豊かな子ども		・たくましい子ども		重点 目標
	主体的に学び、学んだことを活用できる子ども		自分や人、ふるさとを大切にできる子ども		自分の体に関心を持ち、体力向上に努める子ども		
重点 実践 事項	<u>1 基礎的な学力の向上</u> ① 望ましい学習規律の向上と言語能力(聞く・読む・話す・語彙の獲得)の育成 ② 「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習と自己マネジメントタイムの活用、読書の習慣化と家庭との連携の工夫 <u>2 子どもの学びを深める授業づくり</u> ① 学びが連続する授業展開と共に学ぶよさを実感できるコーディネートや振り返りの工夫 ② 情報活用能力の育成 ・図書室やICT等の効果的な活用(収集・整理・技術・モラル等) <u>3 実践力の向上を図るための体験的学習の充実</u> ① 問題発見・解決能力の育成 ・生活科、総合的な学習の時間を核とした横断的な学びの展開 ② 地域の自然、施設、人財、伝統文化等を効果的に活用した学習活動の充実(地域学習・探究活動・課題解決学習)		<u>1 自他のよさを認め合う道徳教育の充実</u> ① 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える道徳科の授業の充実(「B親切、思いやり」「A努力と強い意志」) ② 自分の考えを表現することで多様さを互いに認め合い、高め合う態度を育成する取組の工夫 <u>2 一人一人のキャリア形成と、自己実現を図る特別活動の充実</u> ① 希望や目標の実現に向けて、日常生活をよりよくしようとする態度の育成 ② 学校や学級での集団活動に主体的に参画しようとする態度の育成 <u>3 一人一人を大切に生徒指導の充実</u> ① 自己肯定感の醸成や人との関わりを大切に「ふれあいタイム」の時間の工夫と読書活動やめあてカード、アンケート等の有効的な活用 ② 自立心や心の強さを育む日常的指導と家庭や地域との連携		<u>1 体力・運動能力の向上と日常化に向けた指導の充実</u> ① 各学年の実態に応じた「運動身体づくりプログラム」と補強運動の継続的実践(筋力、持久力、瞬発力) ② 業間、昼休みに体を動かして遊ぶことのできる時間の確保と環境設定 <u>2 健康な生活に向けた健康マネジメント力の育成</u> ① 健康的な生活習慣(メディア、睡眠、運動、朝食、歯磨き)に関する自己管理能力の育成 ② メディアコントロール、朝食調べ等の家庭との連携の充実 <u>3 自分や他者の命を守る教育の実践</u> ① 関係機関との連携による命を守る指導(新型コロナウイルス感染症に対する正しい理解と実践)及び訓練(交通教室、避難訓練、防犯教室等)の工夫・改善 ② 「防災教育」「放射線教育」に関する理解を図る系統的指導(防災教育・ふくしま放射線教育指導資料の活用)		重点 実践 事項
	3つの重点実践事項を推進するための基盤づくり ○家庭・地域・関係機関との連携： ・おおたま学園(幼小中)の交流 ・行政、企業等との連携 ・地域学校協働活動事業の有効活用 ・PTA活動の充実 ・HPによる発信等情報提供の充実 ・CS委員会との連携 ○生徒指導の充実： ・教育相談、個別面談等の充実 ・生徒指導の機能を生かした授業実践 ・人権意識、規律意識の育成 ・「あいさつ」「めあてを守る」日常実践の徹底 ・ボランティアの協力 ・SC、SSWとの連携 ・QUの効果的活用 ○特別支援教育の充実： ・個のニーズに応じた特別支援教育の推進(校内支援体制の整備、インクルーシブ教育の推進、SC、SSW、関係機関との連携)						
	○ NRTの平均偏差値全国平均値 ○ 家庭学習「質」の向上・「時間」の増加 ○ 全国学力学習状況調査 全国平均以上 ○ 読書量の増加		○ 心のこもったあいさつができる児童の増加 ○ 不登校児童ゼロ ○ いじめで悩む児童ゼロ(いじめ見逃しゼロ) ○ QUアンケート結果の向上		○ 新体力テスト AB群の増加、DE群の減少 ○ 肥満傾向児童の減少 ○ 1日のメディア接触2時間以内 ○ 長期休業中の自己管理についての取組率の向上		
	達成基準		達成基準		達成基準		